

# 演習Ⅱ

担当者 南方 建明

開講時期 通年 単 位 8

## ●講義の概要

修士論文を作成するための個別指導をおこなう。修士論文の完成に向けて、テーマの明確化、章別構成案の作成、先行研究や資料の収集と分析、草稿の作成など、修士論文の進捗状況に関する報告を求め、その内容を改善するための検討、指導をおこなう。

## ●講義の到達目標

修士論文を作成するために必要とされる基本的な研究能力を修得する。研究テーマの設定、先行研究の読み込みと整理、関連するデータの収集と分析を行い、フレームワークを固めて論文を執筆できる能力を身につける。これらにより、学術研究として一定の水準をもつ修士論文を完成させることを目標とする。

## ●講義計画

10月に予定されている修士論文中間報告会、1月の修士論文提出に向けて、修士論文を作成していく。中間報告会までに、概ね論文を完成させることを目標とし、中間報告会以降12月の講義終了時までに、論文の内容をさらに掘り下げ、完成させる。

## ●成績評価基準と方法

10月の中間報告会までに、修士論文の骨格をまとめ、それを論理的に説明できるか（30%）

1月の修士論文の提出時までに、中間報告会での指摘事項や反省点を踏まえ、根拠資料の補充や考察内容の精査、文章表現の見直しを行い、一定の水準をもつ修士論文を完成させることができるか（70%）

## ●テキスト又は参考文献

〔テキスト〕

受講者各自の研究計画に沿った教材を選定する。

〔参考文献〕

修士論文のテーマに関連する文献や資料を適宜紹介する。

## ●受講上の留意点

講義計画に沿って、早め早めに修士論文に取り組み、完成させる必要がある。そのため、講義に先立つ研究報告の準備と、講義におけるアドバイスを踏まえた修正や加筆を迅速に行い、研究を深化させていくことが必要である。